

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No.	交付対象事業の名称	①事業概要	実施期間	総事業費		事業の効果
		②事業内容		単位：千円	交付金 充当経費 単位：千円	
1	米沢牛消費拡大事業①	①② 児童、生徒に本市特産の米沢牛を食べて元気を出してもらおうとともに、米沢牛のおいしさ等についてPRし消費喚起を図るため、市内小中学校給食へ米沢牛を提供 402.5kg (50～75g/食×6,665人) 1回目 牛丼 パラ・か等 平均単価7,202円/kg×300.5kg=2,164千円 2回目 ミスター・マ・サ・ロイン等 平均単価13,411円/kg×383.57kg=5,144千円 3回目 テンジャオロース丼 マ・カ 平均単価7,987円/kg×260.0kg=2,077千円	R2.5～R2.12	9,384,825	9,000,000	市内小中学校の学校給食で米沢牛を使用したメニューを提供することで、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛で学校生活を制限されている児童、生徒に元気をだしてもらい、また、保護者に対し米沢牛をPRすることで消費喚起に寄与することができた。 (米沢牛総使用量944.1kg 対象人数1回当たり6,665人)
2	米沢牛生産維持支援事業費補助金	①② 米沢牛の消費が低迷し米沢牛枝肉セリ市場の価格が下落しているため、出荷調整を行っている1カ月分の肥育牛飼養に係る飼料代を支援 対象頭数202頭×@16,000 米沢牛肥育農家等	R2.6～R3.2	3,232,000		消費低迷による米沢牛枝肉価格の下落を抑制するため、出荷調整を行った期間の掛かり増した飼料代を支援したことで、経営の安定と生産意欲向上に寄与した。 (対象頭数202頭 交付額3,232千円)
3	花き次期作支援事業費補助金	① 新型コロナウイルス感染症の発生により売り上げが減少する等の影響を受けた花きについて、種苗の更新に取り組む花き生産者を支援する。 ② R2.4.1からR2.4.29の間に納品された種苗費 {4,089,756円(2,056株分) - (80万円/10a×18.5a)} × 1/2 (市単独) =1,304,000円 アルストロメリア生産者	R2.4～R3.3	1,304,000		価格低迷により次期作の種苗更新が困難となった花き生産者の経営継続のため、種苗の更新に積極的に取り組む花き生産者を支援することにより、花き生産の維持と経営継続意欲の向上に寄与した。 (交付件数2件、交付額1,304千円、作物名：アルストロメリア、2,056株分)
4	園芸大国やまがた産地育成支援事業費補助金(花き次期作支援)	① 新型コロナウイルス感染症の発生により売り上げが減少する等の影響を受けた花きについて、種苗の更新に取り組む花き生産者を支援する。 ② R2.4.30以降に納品された種苗費、減収費のいずれか小さい方 (種苗費)3,647,424(1,584株)×2/3(県・市各1/3) +(減収費)2,776,381(1,758株)×2/3(県・市各1/3) =2,431,000+1,850,000=4,281,000円(3,342株) アルストロメリア生産者	R2.4～R3.3	4,281,000		価格低迷により次期作の種苗更新が困難となった花き生産者の経営継続のため、種苗の更新に積極的に取り組む花き生産者を支援することにより、花き生産の維持と経営継続意欲の向上に寄与した。 (交付件数2件、交付額4,281千円、作物名：アルストロメリア、3,342株分)
5	肉用牛肥育経営緊急支援事業	①② 牛マルキンが発動した場合、補填されない残りの1割分の1/2(4か月間)を緊急的に支援し、肥育農家の経営安定を図る。 (3月実績)41頭×6千円=246千円、(4月実績)63頭×13千円=819千円、(5月実績)39頭×11千円=429千円、(6月実績)60頭×9千円=540千円 米沢牛肥育農家等	R2.7～R3.1	2,034,000		牛枝肉価格の下落により牛マルキンが発動され、補填されない1割分を県と協調し支援することで肥育農家の経営安定に寄与した。 (対象期間3月～6月 対象頭数203頭 交付額2,034千円)
6	米沢牛消費拡大事業②	①② 米沢牛すき焼きセットを割安で販売することで、お家で牛肉まつりを楽しんでもらい、米沢牛の消費拡大及び銘柄高揚を図る。 業務委託料 1,854千円(原材料費3,244千円、その他経費1,435千円、売上等▲2,825千円) 米沢市農業まつり実行委員会	R2.7～R3.3	1,853,132		新型コロナウイルス感染症拡大の影響による自粛で、家庭での消費が高まったことで、予定数の2.5倍を超える申し込みがあり、米沢牛のPRと消費拡大に寄与した。 (販売セット数550セット)
7	米沢牛消費拡大事業③	①② 期間限定のすき焼きセットを割安で販売することで、お店で牛肉まつりを楽しんでもらい、米沢牛の消費拡大及び銘柄高揚を図る。 業務委託料 3,328千円(割引料2,771千円、その他経費557千円) 市内で米沢牛を提供している飲食店	R2.7～R3.3	3,327,500		新型コロナウイルス感染症拡大の影響により外食産業が低迷する中で、米沢牛提供店舗において米沢牛すき焼きセットを割引価格で提供することで、外食産業の活性化を促し、消費者へのPRにより米沢牛の消費拡大に寄与することができた。
8	米沢牛消費拡大事業④	①② 期間限定で米沢牛を定価の2割引で提供することで、米沢牛の消費拡大及び銘柄高揚を図る。 業務委託料 7,006千円(割引料6,274千円、その他経費732千円) 市内で米沢牛を提供している精肉店	R2.7～R3.3	7,005,900	7,000,000	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により外食産業が低迷する中で、割引価格での提供により消費拡大に寄与することができた。
9	米沢牛市場流通活性化緊急支援事業費補助金	①② 米沢牛枝肉セリ市場の取引を活性化させ、牛枝肉価格の上昇を図るため、12月の米沢牛枝肉共進会において、購買者に1頭あたり100千円を緊急的に支援する。 7,500千円(100千円×75頭) 米沢牛枝肉購買者会	R2.9～R3.1	7,500,000	7,000,000	米沢牛枝肉セリ市場で開催した米沢牛枝肉共進会において米沢牛を購入した購買者に対する支援を実施したことで、消費低迷により牛枝肉価格が低迷する中においても、コロナ禍以前の平均単価を上回る活発な取引ができた。 (上場頭数75頭)